

障害福祉サービス等の現状について

1 本市の障害のある人の状況

(1) 市の人口の推移

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度 (R7.1 月末時点)
守山市の人口	85,675 人	85,731 人	85,911 人

※R4, R5 年 3 月 31 日時点

(2) 手帳所持者数

(人)

手帳名称	区分	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度 (R7.1 月末時点)	2 年比較 (%) R4, R5
		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度 (R7.1 月末時点)	
身体障害者手帳 1 級～6 級	全体	2,379	2,357	2,344	0.99
	内 18 歳未満	77	81	74	1.05
療育手帳 A1, A2, B1, B2	全体	840	886	915	1.05
	内 18 歳未満	241	268	279	1.11
精神障害者保健福祉手帳 1 級～3 級	全体	670	728	770	1.09
	内 18 歳未満	49	62	58	1.27

※複数の手帳を所持している重複者を含む (※R4, R5 年 3 月 31 日時点)

(3) 特別支援学級在籍者数

※各年 5 月 1 日時点(人)

	令和 5 年度	令和 6 年度	2 年比較 (%) R5, R6
特別支援学級在籍者数(小)	271	239	0.88
特別支援学級在籍者数(中)	103	115	1.12

野洲養護学校在籍者数

※各年 5 月 1 日時点(人)

	令和 5 年度	令和 6 年度	2 年比較 (%) R5, R6
野洲養護学校在籍者数(小)	47	46	0.98
野洲養護学校在籍者数(中)	35	36	1.03
野洲養護学校在籍者数(高)	31	45	1.45

本市の障害福祉（者）サービスの現状

(1) 主な障害福祉サービスにおける給付額

全体的に請求額は増加傾向であり、中でも訪問系と居住系の増加幅が大きくなっています。

令和6年の報酬改定では生活介護、共同生活援助等での強度行動障害の方の受け入れ体

制強化や生活介護、短期入所等での医療的ケアが必要な方への対応加算が増額されました。

主な障害福祉サービスの3カ年の請求額

(千円)

		No	サービスの名称	請求額		前年比較(%)	請求額		
				R4	R5		R5 12末まで	R6 12末まで	前年比較(%)
介護給付	訪問系	1	居宅介護	176,270	193,020	1.10	162,186	174,113	1.07
		2	重度訪問介護	19,276	36,748	1.91	31,267	18,346	0.59
		3	行動援護	37,116	49,001	1.32	40,295	49,458	1.23
	日中活動系	4	療養介護	37,464	40,968	1.09	34,076	36,815	1.08
		5	生活介護	468,802	516,711	1.10	435,193	469,081	1.08
		6	短期入所	39,924	41,455	1.04	35,167	40,982	1.17
	施設系	7	施設入所支援	64,534	68,125	1.06	56,989	66,625	1.17
訓練等給付	居住系	8	共同生活援助	221,807	279,716	1.26	231,883	265,447	1.14
	就労訓練系	9	就労移行支援	26,789	29,632	1.11	23,382	29,673	1.27
		10	就労継続支援A型	66,400	72,536	1.09	60,411	78,437	1.30
		11	就労継続支援B型	321,826	325,002	1.01	273,867	300,349	1.10

※請求額は、実際に利用された月の請求の合計で、費用から利用者負担額を除いた額

(2) 主な障害福祉サービスにおける利用延べ人数

(人)

		No	サービスの名称	年間利用延べ人数		前年比較(%)	利用延べ人数		
				R4	R5		R5 12末まで	R6 12末まで	前年比較(%)
介護給付	訪問系	1	居宅介護	1,714	1,805	1.05	1,509	1,534	1.02
		2	重度訪問介護	56	71	1.27	57	63	1.11
		3	行動援護	272	323	1.19	265	288	1.09
	日中活動系	4	療養介護	131	141	1.08	117	124	1.06
		5	生活介護	1,894	2,034	1.07	1,696	1,755	1.03
		6	短期入所	556	625	1.12	527	611	1.16
	施設系	7	施設入所支援	380	367	0.97	307	306	1.00
訓練等給付	居住系	8	共同生活援助	1,036	1,173	1.13	972	1,066	1.10
	就労訓練系	9	就労移行支援	179	221	1.23	175	209	1.19
		10	就労継続支援A型	398	452	1.14	369	493	1.34
		11	就労継続支援B型	2,498	2,498	1.00	2,073	2,120	1.02

3 障害児福祉サービス（放課後等デイサービス）の現状

(1) 放課後等デイサービス事業所数

(件)

	守山市(令和7年1月末時点)	滋賀県内(令和5年度末時点)
事業所数	21	211

(2) 主な障害児福祉サービスにおける請求額および利用延べ人数

児童発達支援は、低年齢児からの保育所利用や就労により親子通園が難しい利用者が増えたことにより、利用延べ人数が減少しています。

放課後等デイサービスは、医療的ケアがある児童の受け入れも進んでいることもあり、利用延べ人数も増加しています。また、ケアニーズの高い障害のある児童に対し、個別サポート等の加算が充実したものとなるよう見直されました。

主な障害児サービスの3カ年の請求額(千円)および利用延べ人数(人)

サービス名称	区分	R 4	R 5	前年 比較(%)	R5 12末まで	R6 12末まで	前年 比較(%)
				R4, R5			R5, R6
児童発達支援	利用延べ人数	808	875	1.08	627	587	0.94
	請求額	43,054	45,347	1.05	37,143	36,884	0.99
放課後等デイサービス	利用延べ人数	3,224	3,404	1.06	2,826	3,077	1.09
	請求額	535,491	592,944	1.11	497,562	581,519	1.17
障害児相談支援	利用延べ人数	499	472	0.95	400	443	1.11
	請求額	8,093	7,754	0.96	6,582	8,145	1.24
保育所等訪問支援	利用延べ人数	80	88	1.10	71	73	1.03
	請求額	2,305	2,689	1.17	2,153	2,652	1.23

※請求額は、実際に利用された月の請求の合計で、費用から利用者負担額を除いた額

(3) 障害支援区分の認定状況

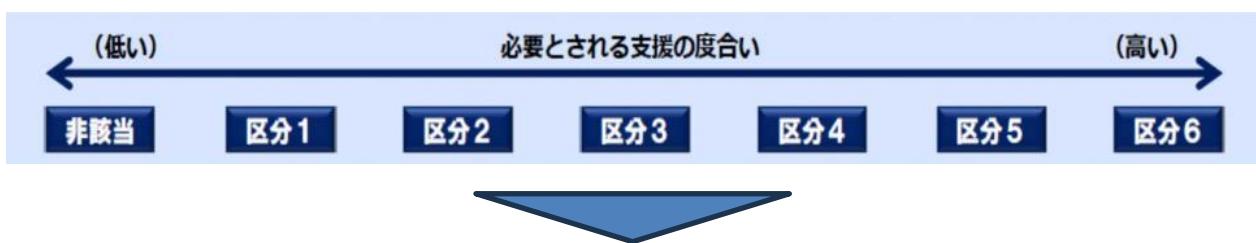
全体的に、支援の必要度が高い方の割合が増加傾向にあります。

(人)

	R 3		R 4		R 5		R 6 (12月末まで)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
区分 1	1	0.3%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.2%
区分 2	40	10.3%	32	7.9%	36	9.1%	36	8.7%
区分 3	95	24.5%	102	24.9%	94	23.6%	97	23.6%
区分 4	81	20.9%	99	24.2%	95	23.8%	103	25.0%
区分 5	58	14.9%	61	14.9%	58	14.5%	59	14.3%
区分 6	113	29.1%	114	27.9%	115	28.8%	116	28.2%
計	388	100.0%	409	100.0%	399	100.0%	412	100.0%

障害支援区分とは

障害者等の障害の多様な特性その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示すものとして厚生労働省令で定める区分のことです。



支給決定プロセスの透明化・明確化のため、公正・中立・客観的な指標の一つとして認定されるもの。

出典：厚生労働省「障害支援区分に係る研修資料『共通編』第5版」

障害福祉サービスのうち、介護給付サービスを利用する時は、事前に「障害支援区分認定」を受ける必要があります。

- ① 介護給付 (居宅介護・短期入所・生活介護・施設入所支援など)
- ② 訓練等給付 (就労移行支援、就労継続支援A型・B型、グループホーム等)

※18歳未満の障害のある児童については障害支援区分認定は行いません。

(4) 市内の障害福祉施設の現状

強度行動障害や医療的ケア等の重度の方の住まいの場（グループホーム）・日中活動の場（生活介護）整備が進むよう「県重症心身障害者等施設整備事業補助金」が令和5年から令和8年度までの時限措置として設けられました。令和6年度整備分として「共同生活援助」が1件補助採択され、令和7年6月に開所予定です。

※令和6年度以降の整備状況

立花Ⅱ（グループホーム）
所在 地 立田町地先
運営主体（NPO 法人）ふくふく
・令和7年3月完成予定
・令和7年6月開所予定

